

【公営企業局】令和8年度当初予算 予算見積総括表

令和8年度予算の基本方針

【電気事業会計及び工業用水道事業会計】

「経営戦略（令和5年度改定）」に基づき、地方公営企業としての経済性を発揮し、環境にやさしいクリーンな電力と低廉で良質な工業用水の安定供給に努め、産業や地域の振興に貢献します。

【病院事業会計】

「第8期経営健全化計画（令和7年度改定予定）」に基づき、地域で安心して住み続けられる医療提供体制の整備とそのため
の病院事業の経営の健全化を図ります。

電気事業会計

令和8年度予算見積額	3,245,332 千円
令和7年度当初予算額	2,173,385 千円
差引増減額	1,071,947 千円
対前年度比率	149.3 %

工業用水道事業会計

令和8年度予算見積額	462,526 千円
令和7年度当初予算額	382,676 千円
差引増減額	79,850 千円
対前年度比率	120.9 %

病院事業会計

令和8年度予算見積額	21,249,524 千円
令和7年度当初予算額	20,365,041 千円
差引増減額	884,483 千円
対前年度比率	104.3 %

(注) 令和8年度予算見積額には、人件費（概算）を含むため、今後変更となります。

【公営企業局】令和8年度当初予算 主な新規・拡充事業一覧表

【電気事業会計】

新規 グリーン

① 永瀬発電所 水車出力増加調査 資本的支出 52,800千円

永瀬発電所における発電電力量の増加を図るため、水車の効率を高めた水車形状を検討

永瀬発電所は、これまでオーバーホール等を実施して施設の健全性を維持してきたが、建設から70年あまり経過していることから、今後の大規模な改修を実施する際に、水車効率の向上による出力増加が可能であるかを検討する。

【工業用水道事業会計】

拡充 デジタル

② 工業用水道の安定供給に向けた取組 資本的支出 122,661 千円

工業用水道の安定供給を図るため、管路更新に向けた詳細設計の実施及びデジタル化に向けた機器の更新

- 優先整備区間(筆山配水池出口から配水分岐地点までの約1.5km区間)の管路の更新と耐震化に向けて、配管布設予定ルートの詳細な調査を継続して実施する。

鏡川工業用水道：54,307千円

- 水位情報等を送受信する装置を、経年劣化による機器の更新に合わせて、デジタル化する。

鏡川工業用水道：配水池テレメータ装置更新 14,674千円
香南工業用水道：遠方監視制御装置更新 53,680千円

【病院事業会計】

拡充 人口減少

③ 院内助産システムの開始に伴う体制の充実 6,822千円

あき総合病院では、令和8年4月から院内助産システムを開始することとしており、更なる体制充実に取り組む。

主な取組内容：助産師の確保（採用・助産師養成機関への看護師派遣）
期待される効果：東部地域における分娩機能の維持、産前・産後ケアの充実

新規

④ 建築設備の維持管理 72,855千円

竣工から26年が経過している幡多けんみん病院は、大規模な修繕や設備の更新を必要とする時期を迎えているため、今後、計画的に建築設備の長寿命化に取り組む。

配管設備（蒸気・給湯）更新（R8：設計・積算、R9～10：工事）ほか

拡充

⑤ 医療機器等の計画的な更新 資本的支出 1,619,561千円 【債務負担行為2,222,000千円】

地域の中核病院として、引き続き質の高い医療を提供するため、医療機器等の計画的な更新・整備に取り組む。

あき：血管撮影装置（脳血管治療用・心臓カテーテル用）の更新
電子カルテシステムの更新（令和9年度導入・債務負担行為）等
幡多：放射線治療装置、全身用X線CT診断装置の更新等